

会長 齋藤 宙也
副会長 古田 和彦
書記 古賀 健一郎
会計 大高 治
直前会長 古田 和彦

国際会長 (IP) Edward Ong (シンガポール)

“Faith, Love, Action” 「信念、愛、行動」

アジア太平洋地域会長 (AP) 田上 正 (熊本むさし)

“Act now with faith and love!”

「信念と愛を持って行動しよう！」

東日本区理事 (RD) 山下 真 (十勝)

「ワイズらしさの再発見」

“Rediscovering Y's Uniqueness”

かながわ部長 (DG) 兵藤 芳朗 (鎌倉)

「共に歩み 交流を深め 部の「絆」を強めよう」

横浜クラブ会長 (CP) 齋藤 宙也

「信念と愛をもって行動しよう！」

監事 松島 美一
ブリテン 秋元 美晴
担当主事 菅原 歩

<今月の聖句>

佐竹 博

一人よりも二人が良い。共に労苦すれば、その報いは良い。
倒れれば、ひとりがその友を助け起す。
倒れても起こしてくれる友のない人は不幸だ。

(コヘレトの言葉4章9-10節)

今月のひとこと

つながりを力に、平和な未来へ一歩

古賀 健一郎

このたび、2026-2027年度横浜クラブ会長を務めさせていただくことになりました。長い歴史と伝統を有する横浜クラブの会長という大役を拝命し、身の引き締まる思いです。

横浜クラブは今年12月15日で96周年の歴史を刻みます。これまで、

多くの先輩方のご尽力によって発展を遂げ、YMCAとの協働を通して地域社会への奉仕動を継続してまいりました。その歩みの上に立ち、まずは歴代会長をはじめ諸先輩方、そして日頃よりクラブを支えて下さる会員の皆さまに心より感謝申し上げます。



2026-2027年度のクラブ主題を『つながりを力に、平和な未来へ一歩』といたしました。

私たちは多くの人との出会いによって支えられています。クラブの仲間との友情、YMCAとの協働、地域社会との関わり、国内外のワイズメンとの交流、そして未来を担うユースとの出会い。こうした「つながり」こそが、私たちの活動の原動力であり、ワイズ運動の大きな魅力ではないでしょうか。

現在、社会は大きく変化し、人と人とのつながりの在り方も変わりつつあります。そのような時代だからこそ、私たちは互いを尊重し、支え合い、共に歩む関係を大切にしたいと思います。また、新しい仲間を迎え入れながら、誰もが参加しやすく、温かく居心地の良いクラブづくりを目指してまいります。

本年度は特に、①会員相互の親睦と交流の深化、②会員増強と次世代への継承、③YMCAとの協働による地域奉仕、④ユースとの交流と支援、⑤国際交流と平和への取り組み、の五つを重点課題として取り組みたいと考えております。

私自身、ワイズ活動に加え、YMCA活動や国際交流、地域奉仕活動を通して、多くの方々との出会いに支えられてきました。その経験を通して、人と人とのつながりが新たな可能性を生み出し、未来を切り開く力になることを実感しています。

私たち一人ひとりの力は決して大きくないかもしれませんが、しかし、仲間と心を合わせることで大きな力となり、地域社会やYMCA、そして未来を担う若い世代のために貢献することができます。

会員の皆さまと共に友情を深め、奉仕の輪を広げながら、希望ある未来に向かって一歩ずつ歩んでまいりたいと思います。どうぞ一年間、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

平和を実現する人々は、幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。」(マタイによる福音書5章9節)

今日、世界では平和が脅かされ、多くの人々が不安と恐れの中に置かれています。強者の論理や暴力、分断が広がる現実の中にあって、私たちはこの御言葉に耳を傾けたいと思います。

ワイズメンズクラブとYMCAは、ともに平和を希求し、人と人とを結ぶ働きを大切にしてきました。私たちもまた、地域社会の中で友情と奉仕の輪を広げ、対話と理解を深めながら、平和と希望に満ちた社会の実現に向けて歩み続けたいと思います。

『つながりを力に、平和な未来へ一歩』。

この主題のもと、会員の皆さまとともに、感謝と喜びをもって新しい一年を歩んでまいります。

<7月の行事>

Kick Off PR

| 日 | 曜 | 時間 | 行事内容 | 場所 |
|----|---|-------------|--------------|--------|
| 9 | 木 | 18:30~ | 第一例会 | 中央Y |
| 17 | 金 | 10:00-12:00 | 日本語スピーチコンテスト | 開港記念会館 |
| 18 | 土 | 18:00-20:00 | かながわ部第1回評議会 | 中央Y |
| 23 | 木 | 17:00~ | 第二例会 | Zoom |

第一例会報告

秋元 美晴

日時：2026年6月11日(木) 18:30~20:30

場所：横浜中央YMCA812教室

出席者：秋元、大高、古賀、齋藤、菅原、古田

ゲスト：横浜YMCA専門学校長 山下忠司さん

司会：秋元ワイズ

1. 開会点鐘及び挨拶；秋元ワイズ(齋藤会長の代わり)
2. ワイズソング・ワイズの信条：全員
3. 今月の聖句と祈り：田口ワイズ(代読とお祈り：古田ワイズ)
4. ゲストの紹介：齋藤会長
5. 卓話；なし
6. ビジネス・報告：6月第一例会資料に基づいて進められた。

・行事予定：6月~9月までの行事予定について

・協議・報告事項

- (1) 日本語スピーチコンテスト：陪席の山下校長から説明があった。

日時：7月17日(金) 10:00~12:00

会場：横浜開港記念会館

出場者：横浜YMCA カレッジグループ2校から各5名ずつ、合計10名の留学生

審査員：5名(横浜ワイズメンズクラブからはつづきクラブの坂口直樹ワイズが審査員となる)

主催者：横浜ワイズメンズクラブと厚木ワイズメンズクラブの共催

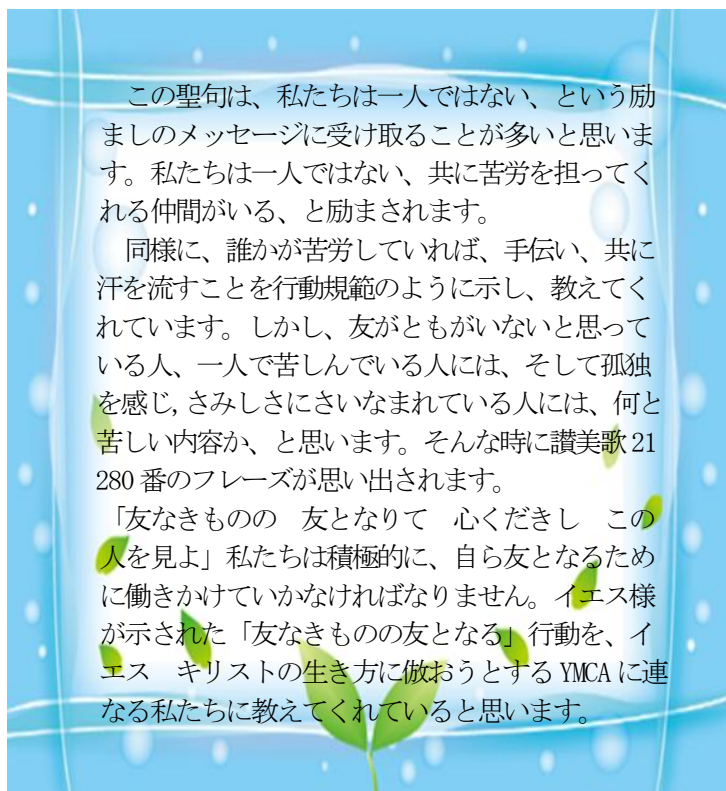
交流会：司会：古田ワイズ 表彰式：古賀ワイズが優秀賞を授与

協賛金：3万円

- (2) 横浜クラブ総会(7月9日)に向けて

- 1) 総会資料作成確認、年度評価、次年度計画案のレビュー
秋元：資料1、資料2、
古田：表紙、資料3、
齋藤：資料4、
大高：資料5
古賀：資料6、資料7
古田：資料8
大高：資料9

上記に基づき、《2025-26年度の評価について》及び《2026-27年度計画について》など、原案をまとめた。



<2026年6月例会実績>

| 在籍者 | 出席者 | 出席率 | B F |
|-----|---|-------------------------------------|---|
| 10名 | メン 6名 メネット 0名 コメット 0名 ビジター 0名 ゲスト 1名 合計 7名 | 80% (メキップ2名を含む) 前月修正 出席率 % | 今月分 切手 0g 現金 0円 年度累計 切手 0g 現金 0円 |

★ 強い義務感をもとう 義務はすべての権利に伴う ★

- 2) 新年度 7/9(木) 総会・部長公式訪問
- 3) 8月納涼例会(第一例会)
 - 日時: 8月27日(木) 横浜クラブ第一例会(納涼例会)
 - 会場: ロイヤルホールヨコハマ 会費: 8,000円
 - かながわ部共催行事として開催
- 4) プリテン7月号編集計画(別添参照)
- 5) 齋藤会長の一言: 会長としての1年
- 7. 閉会点鐘: 齋藤会長

第110回 Y-Ys 協議会報告

齋藤 宙也

- 日時 2026年6月2日(火) 19:00~20:30
 会場 横浜中央YMCA6階606号室
 出席者 約20名 内横浜クラブ4名(佐竹博、齋藤宙也、菅原歩、古田和彦)
 今回は横浜つづきクラブが当番、開会礼拝は森山真治、その後の司会進行は坂口直樹つづきクラブ会長。
1. 開会礼拝 『聖書』ペトロの手紙I 3章11節 祈禱 森山真治
 2. 挨拶 横浜YMCA総主事 佐竹博
 ワイズメンズクラブかながわ部部長 兵藤芳朗
 3. 協議
 第29回インターナショナルチャリティーラン
- (ア) 関口努スタッフから説明。昨年は、オルタナティブキャンプ、マナー講座、ワイズのコンサートなど16件に支援をすることができ、一般の団体にも支援した。今年度も、オンラインとリアル開催とする。Tシャツの図案も決まっております。半袖と長袖2色ずつ販売する。7月からエントリーを開始する。
- (イ) 第33回AIDS文化フォーラム
 今年から、岩室医師が運営側に入った。個別テーマはなく、サブタイトルは「みんなの本音が聴ける語れる」とする。8月7日から9日、場所はいつものかながわ県民センターで行う。
- (ウ) ワイズかながわ部方針・計画・役割について
 27日の部評議会で確定させる。次年度のテーマは、一緒にワイズの未来を輝かせましょう!とし、副題は、「今を大切に、常に前進!」とする予定。
- (エ) かながわ部納涼会
 8月27日6時から、当クラブの第一例会を兼ねて、昨年と同じロイヤルホールで開催する。
4. 報告
 - (ア) かながわ部ワイワイ交流会
 5月16日、31人(+佐竹ワイズ)が出席。天気も良く好評であった。
 - (イ) 第29回ワイズメンズクラブ東日本区大会
 6月5~7日、石巻で開催。かながわ部からは25名ほどが参加し、部の旗を東日本区大会では初披露する。
 - (ウ) かながわ部報告
 5月23日の区役員会の報告があった。①9月にマレーシアで行われるIYCの参加支援、②SDGsユースアクションで、ワクチン未接種の外国籍の子供たちの支援という

プロジェクトが、当クラブがチームの伴走者として選ばれる、③今年のYLVFは、とちぎY所管、テーマは多様性社会

- (オ) 各クラブ報告(各クラブ会長)
 横浜クラブからは、3月4月に立て続けに外部卓話を開催したこと及び5月は会長がYMCA同盟理事会と重なり参加できなかったことについて説明を行った。

・次回 第115回

日時: 2026年9月1日(火) 19:00~20:30
 会場: 横浜中央YMCA6階606号室
 担当: 横浜つるみクラブ

第29回東日本区大会報告

大高 治

開催日時: 令和8年6月6日(土)
 会場: 石巻河北総合センタービッグバン(本大会)
 石巻グランドホテル(晩餐会)
 参加者; 約320名(かながわ部31名、横浜クラブ; 大高、古賀、佐竹、菅原、田口の6名)

復興を目指して

仙石線で石巻駅に近づくると線路の左側に沿った高台の広い一帯に新しい家並が続きます。津波に流された多くの人達のために造成地が作られ、多くの方々が移り住んで来たものと思われます。復旧は成り、新たな復興を目指して、今回の大会のテーマのように「瓦礫、命、感謝、次の未来へ」と力強く歩を進め、今後も進めるものと思われます。

7日のバスツアー時の説明では、若者の意見で復興著しい町がある反面、意見がまとまらず復旧・復興が遅れている町があるようです。復興著しいように見える人口26万人の石巻市でも、戸数は震災以前に戻ったが、人口は戻っていないということです。甚大な災害に遭うと、その復旧、復興には長い時間を要し、居住者も行政も大変です。津波の記録を後世に残すことも大切と痛感しました。こうした記念碑には、ミサワホームの寄贈と共に仙台YMCAやワイズメンズ数クラブの名も協力者として彫り込まれています。また小学生の作文をそのまま碑文に採用したところもありました。

津波は3.11の下の線まで到達、奥の黒い石碑は昭和8年の三陸大地震の時の津波の記念碑。今般下からこの高台に運び上げられました。



宮城県指定無形民俗文化財「寺崎のはねこ踊」



みちのくのおもてなし

5日(金)の前夜祭の会場となった「いしのまき元気いちばん」もまた、北上川の河畔に震災後再建された新しい建物でした。この命名もおそらく復興活動の中から考え出されたものでしょう。恒例の親睦ゴルフ大会の表彰式を兼ねた前夜祭は、1年振りの再会を喜びながら、民謡あり、中島みゆきの「糸」やワイズメン作詞の「笑顔とともに」を合唱しながら、新鮮で絶品のホヤ、刺身を110名強の参加者が堪能しました。

6日の晩餐会でも石巻で陸揚げされている珍しいクジラの刺身、石巻から1613年に出港した支倉常長の慶長遣欧使節の紀行地順(メキシコ、キューバ・・・)の音楽に、更に仙台、宮城、東北を代表し震災復興支援に今も力を尽くしている歌手・さとう幸幸さんの「青葉城恋歌」等の独演に聞き入りました。宮城県指定無形民俗文化財「寺崎のはねこ踊」も会場に躍動感を与えて下さいました。

来年の大会は札幌で6月5日

労をいとわぬ役員さん方の活躍

年次代議員会では、2027年の大会は「ワイズメンよ大志を抱け」と札幌に決定されました。また会員増強によって会費収入の増加を目指す方針も山田真理事から発表され、次次期理事も決まりました。榎本書記(伊東クラブ)は終始通る声で会場に活気を呼び込んでおりました。

地元の高校生によるウェルカムコンサート、バナーセレモニーに続き、本大会の開会へと進みました。仙台YMCA加藤総主事による開会祈祷、川上ホスト委員長の歓迎挨拶、来賓挨拶では「石巻を何とかしなければ」と復興に向けての強い決意を表明された齋藤石巻市長、日本YMCA同盟の太田総主事、アジア太平洋地域田上会長、西日本区の中井理事が演壇に立たれ、リーダーたちの頼もしさを表明して下さいました。

東日本区アワーでは次年度も続ける山下真理事からの報告、各事業委員会報告や理事表彰、奈良傳賞と続きました。閉会式では、YMCA同盟を今般定年退職された当クラブの田口努直前総主事に感謝の盾が贈呈されました。

横浜クラブには伝統の「全献金達成賞」

メモリアルアワーでは11名の昇天者を悼む中に、横浜クラブの伊藤誠彦ワイズが含まれており、彼の人となりや業績が披露されました。また伊藤ワイズは「全て項目に献金をするのが横浜クラブの伝統」と予算審議等の折りに主張されて来ました。お蔭で今年も「全献金達成賞」を頂きました。

かながわ部代表のパナーセレモニー



伝統の全献金達成賞



2025-2026 年度かながわ部 第3回評議会報告

古田 和彦

- 開催日時・場所
2026年6月27日(土) 15:00~16:40 於 横浜中央YMCA6階606号室・Zoom
- 委任状を含め過半数の出席により成立 定数28名中23名出席
会場:10 Zoom:8 委任状:5
横浜 (Zoom:齋藤、大高、古賀、古田)
台風のため、急遽Zoom併用とした。
- 全体司会は部書記の板崎淑子ワイズ(鎌倉)、議事の議長は兵藤部長
- 議案とその採決結果
第1号議案 2026-27年度部長方針と事業計画の件(承認)
佐藤次期部長が提案。部長主題:~一緒にワイズの未来を輝かせましょう~ 副題:今を大切に、常に前進!
共通のテーマである地域・Yサービス、会員増強、国際・交流、ユース各事業を展開、クラブの垣根を超えた活動をより推進し、ぬくもりのある居心地の良い居場所づくり、時代のニーズに合わせた環境づくりをとおして自ら変化していく。事業計画により、年間の部行事も示された。部報

は2回以上発行する。

第2号議案 次期部役員について (承認)

佐藤次期部長から提案。部長：佐藤節子(厚木) 次期部長：古賀健一郎(横浜) 直前部

長：兵藤芳朗(鎌倉)

書記：坂口直樹(つづき) 会計：古田和彦(横浜)以下、資料により提案された。

第3号議案 2026-2027年度かながわ部納涼例会について(承認)

8/27(木)18:00-20:00 於：ロイヤルホールヨコハマ
会費：8,000円 プログラム詳細は今後決定する。

第4号議案 2026-2027年度かながわ部部大会について (承認)

10/11(日)15:00-17:30 於：湘南とつかYMCA 会費：1,000円

主な内容：第1部 部大会 第2部 ユースアクション活動報告 第3部 クリエイティブ・アーツ・トウキョウ公演
議事に続いて兵藤部長から、年間活動の報告、東日本区大会参加ユースリーダーの参加費(1万円)を補助したこと、年度会計が黒字の見込みであること、皆さんの御協力に感謝する旨の報告があった。続いて、各事業主査、各クラブ会長、YMCA担当主事から報告・連絡を行った。最後に、鈴木監事から講評があり、16:40、兵藤部長の点鐘で閉会した。

近況

キョウヨウとキョウイク

古田 和彦



朝の散歩と公園でのラジオ体操については前回の「近況」でも書きましたが、その続きを報告します。

ラジオ体操の仲間にY子さんがいます。年齢は80歳を超えた程度。彼女は地域の活動に積極的で、地域の老人クラブである「つつじクラブ」の取りまとめをしています。会の年間行事計画策定し、一つ一つのプログラムに参加します。バス旅行ではバスの手配、行先の選定、参加者の募集、当日の実行を行いますし、週ごとに麻雀で頭を使い、グランドゴルフで身体を使い楽しんでいます。月ごとには俳句の会があります。ラジオ体操の帰りに、今日は俳句の会がありまだ句ができていない、どうしようといいいながらも、その後の飲み会が楽しいと笑い飛ばしています。また、小学校に出向いては昔の遊びを子供たちに伝授したりもしています。つい先日は、区公会堂で地区対抗のカラオケ大会があり、応援団長として用具一式をもって出かけたのでした。彼女が言うには、「私はキョウヨウとキョウイクにあふれています」とのこと。キョウヨウとは、「今日、用事がある」、キョウイクとは「今日、行くところがある」ということです。忙しく飛び回っている彼女には認知機能の低下は関係ないようです。

翻って私も自分の事を考えてみました。私も、毎日の朝のラジオ体操、週ごとの教会の礼拝と祈り会、それに加えてワイズ

の活動では月2回の横浜クラブの例会と部・区も含めた活動、横浜YMCAの諸プログラムへの参加、YMCA史学会の運営、さらに、暇を見つけて友人とのゴルフと、キョウヨウ、キョウイクが続きます。Y子さんとは分野が違いますが忙しく毎日を過ごさせていただいています。このため、健康と認知機能の維持がもたらされているのでしょう。ありがたいことだと思われました。おっと、ブリテンの締め切りがやってきました。ガンバリます！

第二例会報告

大高 治

日時：2026年6月27日(木)14:00~14:40

出席者：秋元、大高、古賀、斎藤、菅原、古田

場所：ZOOM

古田副会長のお祈りに続いて開始。

1. 行事予定の確認

- 8月20日(木)の第二例会は取り止め、確認することがあればメール等で行う。
- 8月27日(木)今年のかながわ部納涼会ではメインのホストではないが、地元であるから応援をお願いしたい。

2. 協議・報告事項

(1) 総会資料

資料1. 佐竹ワイズが参加出来ないの、聖句担当は代理が必要

資料2. 変更なし

資料3. 6人参加、5月にメーキャップを2から3に変更

資料4. 変更なし

資料5. クラブ交際費10,000円、活動資金補助費11,010円を追加支出。この変更により、

- 5-1. 現金、資産、負債の増減を変更、当期の収支差額は10,514円

資料6. 変更なし

資料7. 段落の変更

資料8. 変更なし

資料9. 当期の収支差額10,514円に変更

- 7月9日 総会・部長公式訪問
- 8月27日(木)18-20時ロイヤルホールヨコハマ、会費8,000円 入会候補者を誘って下さい。
- 9月10日(木)の卓話は東日本区大会に参加したユースのリーダー(カナリ様)をお願いしたい。

(2) 日本語スピーチコンテスト 7月17日(金)10:00~13:00

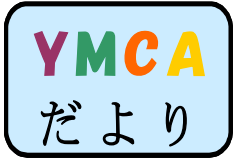
開港記念会館 協賛金：3万円・総会終了後直ぐに送金する

役割 審査員：坂口直樹ワイズ(部書記)、懇親委員会；古田ワイズ

(3) ブリテン7月号編集計画；変更なし

(4) その他

- 26-27年度予算に計上する横浜YMCA150周年記念事業支援の年2万円は、総会で承認された後、直ちに横浜銀行のクラブファンに預金する。



担当主事 菅原 歩

横浜 YMCA では7月1日からの一週間で安全週間として、救急救命、熱中症、施設内点検などを行い、YMCAに関わる全ての人の命を守ることができるように毎年取り組みを行っています。今年「ことばを点検しよう～『やさしい日本語』を安全対策に活かす～」として講師に宮田るり子氏を招いて講義を受けました。

小さい子どもから高齢者、留学生まで様々な人たちがいるため、緊急時にで分かりやすく伝えるために情報を「はっきり言う、最後まで言う、短く言う」の「ハサミ」を意識することを学びました。

台風や地震の機会が多い日本で、私たちは会員全ての命を守るために行動できるように努めていきたいと思えます。

7月

1日～7日 横浜 YMCA 安全週間

1日 常盤町町内清掃

11日～12日 横浜 YMCA サマーキャンプリーダートレーニング

11日 Wings of Peace 折り鶴がつなぐウクライナと日本

7月31日～ 横浜 YMCA サマーキャンプ

8月の行事予定

Table with 5 columns: 日, 曜, 時間, 行事内容, 場所. Rows include events on 7/9 and 7/27.

当ブリテン及び横浜ワイズメンズクラブに関するお問い合わせは、YMCA 菅原歩にご連絡下さい。

メール sugahara_ayumu@yokohamaymca.org

電話 045-307-7556

7月例会プログラム

日時7月9日(木) 18:30～20:00

場所：中央YMCA

司会 秋元ワイズ

- 1. 開会点鐘および挨拶...古賀会長
2. ワイズソング・ワイズの信条...全員
3. 今月の聖句...佐竹ワイズ
4. ゲスト・ビジター紹介...古賀会長
5. 部長公式訪問...佐藤 節子部長
6. 総会
7. ビジネス
8. Happy Birthday :なし
9. 閉会点鐘...古賀会長

例会報告：秋元ワイズ